2025 年度 授業計画(シラバス)

学 科	言語聴覚士学科昼夜間部		科	目	区	分	専門分野		授業の方法	講義演習		
科目名	失語·高次脳機能障害治	療学	必修	/選	択₫)別	ب	必修	授業時数(単位数)	30	(1)	時間(単位)
対象学年	2年生		学期	及ひ	曜日	寺限	前期	6,7限他	教室名		402	2
担当教員	井之川 真紀	実務経験と その関連資格										

《授業科目における学習内容》

失語症改善のメカニズム、治療理論、治療的介入方法の基本を理解できる

《成績評価の方法と基準》

学期末試験で100%評価する

《使用教材(教科書)及び参考図書》

標準言語聴覚障害学 「失語症学」第3版 医学書院 「失語症の障害メカニズムと訓練法」 改訂第二版 新興医学出版社

《授業外における学習方法》

毎回の授業の復習に加え、講義で紹介する書籍や論文を読んでください

《履修に当たっての留意点》

専門家に求められる、症状の背景・原因の推測、根拠のある介入方法と対象者に至適な目標の選択について、勉強しましょう

	受業の 内 容		内 容	使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容	
第	講義	授業を 通じての 到達目標	失語症の概要について説明できる		事前学習として教科書の該当頁を一読しておく	
1	我形式	各コマに おける 授業予定	原因疾患、タイプ、症状と責任病巣(ネットワーク)、疾患ごとの経 過と予後を学び、整理する	教科書		
第	講	授業を 通じての 到達目標	改善の機序、リハビリテーションの根拠を説明できる		事前学習として教科書 の該当頁を一読しておく	
2	義形式	各コマに おける 授業予定	病理学的、機能的、能力的改善(変化)、改善にかかわる因子を 学ぶ 治療的介入の原則を学ぶ	教科書		
第	講	授業を 通じての 到達目標	脳血管障害・頭部外傷による失語の経過、介入の基本について 説明できる		士 坐坐四 1	
3	義形式	各コマに おける 授業予定	脳血管障害・頭部外傷による失語の経過、介入の基本について 学ぶ	教科書	事前学習として教科書の該当頁を一読しておく	
第	講	授業を 通じての 到達目標	刺激促通法、遮断除去法について説明できる		事前学習として教科書 の該当頁を一読しておく	
4	義形式	各コマに おける 授業予定	刺激促通法、遮断除去法について学ぶ	教科書		
第	講義	授業を 通じての 到達目標 機能再編成について説明できる			事芸学園 して教科事	
5 同	戦形式	各コマに おける 授業予定	機能再編成について学ぶ	教科書	事前学習として教科書の該当頁を一読しておく	

	≹の 法	内 容		使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容		
第	講義	授業を 通じての 到達目標 認知心理学的アプローチについて説明できる			事前学習として教科書		
6 □	報形式	各コマに おける 授業予定	認知心理学的アプローチについて学ぶ	教科書	事前子省として教科書 の該当頁を一読しておく		
第 7 月	講義	授業を 通じての 到達目標	通じての「PIT PIT PIT PIT PIT PIT PIT PIT PIT PIT		古光光辺11~4477年		
	我形式	各コマに おける 授業予定	語用論的アプローチ、拡大・代替コミュニケーションについて学 ぶ	教科書	事前学習として教科書 の該当頁を一読しておく		
第	講義	授業を 通じての 到達目標	症状の解釈について説明できる		古公公园 1.1 ~松小中		
8	莪形式	各コマに おける 授業予定	症状の解釈について学ぶ	教科書	事前学習として教科書 の該当頁を一読しておく		
第	講義	授業を 通じての 到達目標	掘り下げ検査について説明できる	W at t	事前学習として教科書		
9 回	彩形式	各コマに おける 授業予定	掘り下げ検査について学ぶ	教科書	事前子首としく教件者 の該当頁を一読しておく		
第	講義	授業を 通じての 到達目標	かなキーワード法、意味セラピー、書字を用いた喚語へのアプ ローチなどについて説明できる		事前学習として教科書		
10回	我 形 式	各コマに おける 授業予定	かなキーワード法、意味セラピー、書字を用いた喚語へのアプローチなどについて学ぶ	教科書	事前子首として教科書 の該当頁を一読しておく		
第	講義	授業を 通じての 到達目標	PACE、描画、歌唱、ジェスチャー、MITなどについて説明できる		事前学習として教科書		
11	我形式	各コマに おける 授業予定	PACE、描画、歌唱、ジェスチャー、MITなどについて学ぶ	教科書	事前子首として教科書 の該当頁を一読しておく		
第	講義	授業を 通じての 到達目標	心理面、社会的側面へのアプローチ法について説明できる	lu al t	事前学習として教科書		
12	形式	各コマに おける 授業予定	心理面、社会的側面へのアプローチ法について学ぶ	教科書	事前子首としく教件書 の該当頁を一読しておく		
第	講義	授業を 通じての 到達目標	変性性疾患、腫瘍性疾患へのアプローチ法について説明できる		事前学習として教科書 の該当頁を一読しておく		
13	我形式	各コマに おける 授業予定	変性性疾患、腫瘍性疾患へのアプローチ法について学ぶ	教科書			
第	講義形式	授業を 通じての 到達目標	小児失語、高齢者、他疾患との合併例のリハビリテーションにつ いて説明できる		事前学習として教科書 の該当頁を一読しておく		
1/		各コマに おける 授業予定	小児失語、高齢者、他疾患との合併例のリハビリテーションについて学ぶ	教科書			
第	講義形式	授業を 通じての 到達目標	リハビリテーションの評価・検査・分析・立案・実施の概要につい て説明できる		申告公別に、本がも		
15 回				教科書	事前学習として教科書の該当頁を一読しておく		